

横浜市立 浅間台小学校で環境教育プログラム 「ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）」を開催

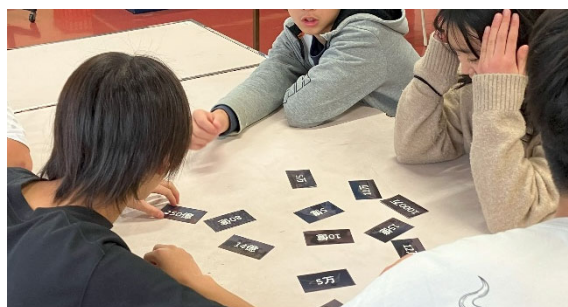
～当社再エネ発電所のある地域で”脱炭素の実現”について学ぶ～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：星野 浩明、以下「当社」）は、2025年12月3日に神奈川県横浜市立浅間台小学校にて、環境教育プログラム「ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）」の授業を開催しました。本プログラムは、子どもたちが地球温暖化の現状について学び、脱炭素社会の実現や再エネに関する理解を深めていただくことを目的としています。

当日は、当社が校舎の屋上に太陽光発電設備を設置した浅間台小学校の6年生53名に参加いただきました。授業では『脱炭素社会の実現と再生可能エネルギー』をテーマに、再エネが脱炭素社会の実現に果たす役割や当社の取り組み事例も紹介し、環境のために自分たちができることについて考えるきっかけとなるような授業を実施しました。また、4～5人ずつのグループに分かれ、カードを用いたワークショップを実施し、子どもたち同士で意見を交換し合う時間も設けました。

授業の最後には、「浅間台小学校の屋上にある太陽光発電所はいつ完成したのですか」「浅間台小学校の発電所で発電された電気はためられていますか」「渋谷の商業施設ではどのような省エネ対策をしていますか」など、子どもたちから学校に設置されている発電所や当社の具体的な取り組みについて活発な質問が寄せられ、環境問題への主体的な関心が感じられました。

当社は、こうした子どもたちの好奇心や探求心を大切に、持続的な社会の実現を目指して、より多くの方々が環境問題に関心を持つきっかけとなるよう、ReENE ÉCOLEの活動を今後も積極的に推進してまいります。



▲環境授業の様子（上：スライドを使用した授業、下：グループワーク）

■ReENE ÉCOLE（リエネ エコール）とは



**ReENE
ÉCOLE**
リエネ エコール

「ReENE ÉCOLE」とは、東急不動産の再生可能エネルギー事業「ReENE（リエネ）」のブランド名と、フランス語で学校・学び舎“を指す「ÉCOLE」を組み合わせ、発電所のある地域をはじめ全国の子供たちに、再生可能エネルギーを中心とした環境問題を楽しんで学んでいただくことを目的とした環境教育プログラムです。

〈実施事例〉

2024年12月、全国各地の子供たちがつながり、地球の今と未来を考えるオンライン型環境教育イベント「ReENE サミット（リエネサミット）」を開催しました。

本イベントは、子供向けの教育活動に多数の実績を誇る株式会社探究学舎とコラボし、自分たちの住むまちや地球の「いま」と「みらい」を考えてもらうことを目的として実施し、186名の方に参加申し込みをいただきました。



イベントの様子

■イベント概要

▽イベント名：ReENE ÉCOLE

▽日時：2025年12月3日（水） 9:35～10:20

▽対象：小学6年生

▽内容：脱炭素社会の実現と再生可能エネルギー

▽場所：浅間台小学校 家庭科室

▽主催：東急不動産



東急不動産